

会計の基本と常識

～【講義】と【演習】と【簡単な確認テスト】～

会計の知識は、会計・経理の担当者だけでなく、経営企画担当者や営業等各部門のマネージャーなど、幅広い職種の方が心得ておくべきビジネス社会の必需品(インフラ)となっています。

簿記の基本から決算書の見方、キャッシュフローの使い方、経営指標のとらえ方など、会計の基礎知識と基本的な考え方を身につけることはとても大切なことです。

本セミナーは、会社の会計情報やお金の流れを知るうえでの大原則である「数字の見方の基本」について、「演習」を交えながら実務の場面で使えるよう実践的にわかり易く解説いたします。最後に、復習を兼ね簡単な「確認テスト」を行います。

日時 2019年8月21日(水)
10:00～16:30

会場 アビタン(全労済愛知推進本部会館)
名古屋市熱田区金山町1-12-7(JR・名鉄・地下鉄金山駅徒歩3分)

講師 井村公認会計士事務所 **井村 登**
公認会計士・税理士

●講師プロフィール

昭和51年税理士登録開業(No37719)。昭和58年公認会計士登録開業(No8049)。近畿税理士会、日本公認会計士協会近畿会所属。平成17年度公認会計士試験第3次試験 試験委員、平成18年度日本公認会計士協会実務補習所修了考査 出題委員を歴任。平成25年度から平成28年度公認会計士試験 試験委員。平成20年度から平成27年度関西学院大学 専門職大学院 教授。また大阪地方(高等)裁判所 専門委員、裁判所民事調停委員や社外取締役・社外監査役なども経験し、会計・税のほか企業経営等の実務についても貴重な経験を得るなど、現場を熟知する専門家である。

著書：「税務・労務ハンドブック(共著)」「司法書士のための確定申告と社会保険のてびき(共著)」「税務調査はなぜ、どう行われるのか」他各種雑誌・メルマガ、の執筆。

セミナー：愛知県労働協会他各研修機関、各業界団体、行政機関でセミナー活動中。

受講料 8,000円(消費税込)

持ち物 電卓・筆記用具をご持参ください。

受講対象者

- 日常業務として経理や財務、経営企画等に携わっているが、実務経験が比較的浅い方
- 営業・総務等の部署で経理・財務の基本・常識を習得したい方
- 今一度、会計の基本・常識を学びたい方、など

※カリキュラムは入門編ですが、「仕訳程度はできる方」「簿記3級程度の方」を主たる対象とした内容です。

講義内容

1. 知っていそうで知らなかった簿記・会計の基礎知識(演習1)
 - ・経済的な取引を“簿記語”(複式簿記という便利な道具)に変換
2. 決算書(計算書類)って、いつ、誰のために作る(演習2～5)
 - ①決算とは何、②決算書の種類(貸借対照表・損益計算書)と相互関係、③決算書はいつ作成されるのか、④基本的な仕組み、⑤作成手順、⑥簡単な決算書を作成してみよう
3. 会社の財政状態を知ろう～貸借対照表の見方・使い方～
 - ①会社の大きさは ②会社の体力は ③会社の支払能力は ④設備投資の無理さ加減は
4. 会社の業績を知ろう～損益計算書の見方・使い方～(演習6～7)
 - ①経常利益・表示の粉飾 ②前期比較 ③各種利益率 ④変動損益計算書(損益分岐点)の活用
5. キャッシュフローを知って使いこなそう(演習8～10)
 - ①キャッシュフローとは? ②キャッシュフロー計算書のセールスポイントって何? ③「勘定合って銭足らず」はなぜ起こるか? ④簡単なキャッシュフロー計算書を作成してみよう ⑤見方 ⑥改善
6. 決算書分析の限界も知っておこう
 - ①決算書でも読み取れないものもある ②決算書と人の情報
7. 簡単な確認テストと質疑
 - ①本日の勉強の再確認(今日学んだことは今日中にマスター) ②日常業務の疑問に回答

◆ビジネス実務セミナーのご案内◆

企業実務で必要とされる最低限の知識・スキルや社会人として習得しておきたいお助めの内容の講座(全6回)の第4回目です。

●テーマ(予定)

●開催日

- | | | |
|-----|-----------------------------------|-------|
| 第5回 | 日常業務に役立つ税務知識のポイント | 9月19日 |
| 第6回 | 労働保険・社会保険の実務と最新の改正点を一日で習得!実務と実践講座 | 10月9日 |

お申込み・問合せ

公益財団法人 愛知県労働協会 労働教育グループ
ウイंकあいち 17階
〒450-0002 名古屋市中村区名駅四丁目4-38
TEL: 052-485-7154 E-mail: bunka@ailabor.or.jp
http://www.ailabor.or.jp/

お申込みは切りとらずA4のままFAXでお送りください。 FAX 052-583-0585

2019年度 スラスラ分かる会計の基本と常識 受講申込書

受講者氏名	フリガナ	連絡者及び連絡先住所 (勤務先・自宅) ○印をつけてください		
	性別	年齢	歳	〒
	フリガナ	住所		
	性別	年齢	歳	TEL
				(日中連絡のつく番号をご記入ください)
				会社名/団体名
				部署名
				連絡者氏名
				愛知県労働協会からのメールマガジンの配信について(希望する・希望しない・登録済み) ○印をつけてください
				E-mail

※受講申込み頂きました個人情報(氏名・住所等)は、お問合せや案内文書の送付、返信、本人確認のためのみに使わせていただきます。これらの目的以外には、一切使用しません。(協会個人情報保護規程第4条に基づき取り扱います。)